

秋
2024
広報誌
第3号

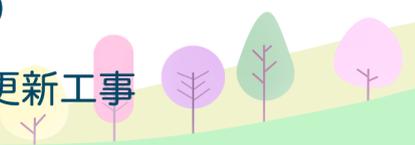
せいふう

のなかとこうかい
一般財団法人 野中東睦会
静風荘病院

地域にやすらぎの風を



- 原彰男院長が埼玉県救急医療功労者等知事表彰を受けました
- 「経営企画部」を新設しました
- 健康カフェ / ～漢方薬ひとくちメモ～ シナモン（ニッキ）
- 病院からのお知らせ 循環器内科外来機能強化・空調設備更新工事



原彰男院長が

2024年度埼玉県救急医療功労者等知事表彰を受けました

2024年9月2日（月）、埼玉県救急医療功労者等知事表彰式が埼玉県知事公館で開催され、静風荘病院の原院長が表彰を受けました。



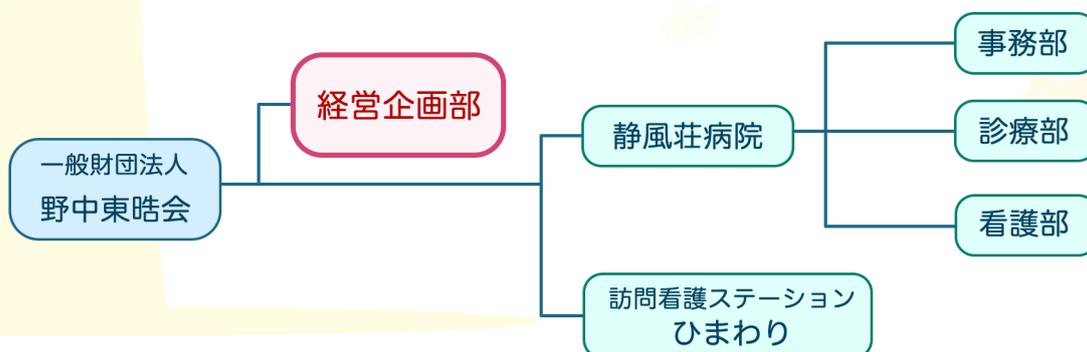
（左：原彰男 院長 右：大野元裕 埼玉県知事）

この表彰は、地域の救急医療の確保や救急医療対策の推進に貢献した功労者等を称えるものです。今回原院長は、前職（国立病院機構埼玉病院院長）において救命救急センターを創設しコロナ患者（重症者や妊婦など）を積極的に引き受けた功績が認められ受賞されました。静風荘病院では救急医療に対応しておりませんが、原院長の指揮のもと、今後も各職員が研鑽を深めながら、職員一丸となって、安心して良質な医療の提供に努めて参ります。

「経営企画部」を新設しました

（一財）野中東皓会では、2023年4月から新たな経営体制のもと、医療サービスの質の向上・職員満足度の向上・設備更新など、病院・訪問看護の持続的な発展に向け精力的に取り組んでいます。このたび、10月1日付で（一財）野中東皓会の直下に新たな組織「経営企画部」を設置しました。経営課題にスピーディーかつ積極的に対応する新部署の設置により、地域の皆さまへより良い医療・看護サービスを提供できるよう、職員一丸となって邁進してまいります。

（経営企画部 部長 元木宏聡）





雑学～漢方薬ひとくちメモ～

シナモン (ニッキ)



食欲の秋到来！！何でもおいしい季節がやってきましたね。
今回取り上げる「シナモン」は様々な料理やスイーツに使われています。
味も香りも楽しめるので『スパイスの王様』と呼ばれています。
エジプトのミイラの防腐剤としても使われました。
正倉院の御物の中にも残されています。

最良品として名高いベトナム産の阿南桂皮は、高級品として扱われプラチナにも匹敵すると言われてています。



桂皮：クスノキ科の常緑高木

桂枝：若い細枝又は樹皮（直径1cm以下の枝を切断したもの）
桂皮：木の幹の皮（を一定の幅で剥ぎ取ったもの）
※漢方薬で使われる桂皮と、香辛料で使われるシナモン（セイロンケイヒ）は同じ仲間（クスノキ科ニッケイ属）ですが、種（しゅ）としては違うものです。

- 体を温める作用
- ・発汗 / 発散
- ・健胃



- 中枢神経の鎮静、水分代謝の調節、体毒の除去などの作用
- ・頭痛、発熱、のぼせ、身体疼痛などに応用

- 血糖値を下げる作用

実は漢方薬としても有名な生薬です。

漢方薬では桂枝（桂皮）と呼ばれ、体を温める作用があり、発汗・発散作用、健胃作用を持つ生薬として利用されています。他に、中枢神経の興奮を鎮静し、水分代謝を調節し、体毒を除去する作用があるので、頭痛・発熱・のぼせ・身体疼痛などに応用されています。

最近では血糖値を下げる作用があることでも注目されています。

かぜ薬、鎮痛鎮痙薬、解熱鎮痛消炎薬、動悸抑制薬、保健強壯薬、婦人薬、芳香性健胃薬などの処方に高頻度で配合されています。

万能な桂枝ですが、**シナモンアレルギー**の方は桂枝（桂皮）が使われている漢方薬は服用できません。

風邪などで病院を受診した際によく処方される漢方薬の中にも含まれますのでくれぐれもご注意ください。

配合される主な漢方処方

安中散、葛根湯、桂枝湯、桂枝茯苓丸、
五苓散、小青竜湯、人参養栄湯、
八味地黄丸、麻黄湯、薏苡仁湯 等

参考：日本薬剤師研修センター漢方薬・生薬薬剤師講座テキスト



お薬のことでご相談がありましたら、当院薬局までお気軽にお問合せ下さい。

循環器内科外来機能強化

のお知らせ

静風荘病院の循環器内科外来をぜひご利用ください

昨今、生活習慣の欧米化に伴う虚血性心疾患（心筋梗塞や狭心症など）の増加や高齢化に伴う高血圧や弁膜症の増加などにより、心不全を患う方が急増しています。（心不全パンデミック）
静風荘病院では、心不全の早期発見・治療を重要な社会課題と捉え、循環器内科外来機能を強化しました。

循環器内科とは？

主に血液の流れに関する病気を診る診療科です。

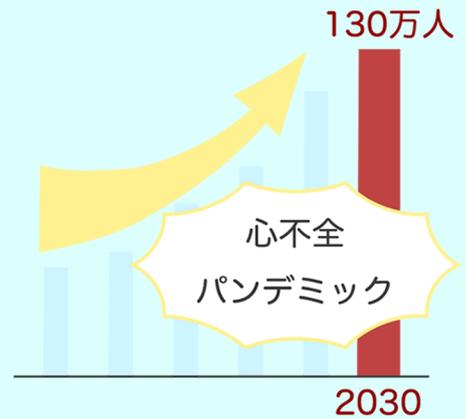
生活習慣病の予防指導および早期発見・悪化防止、治療、心臓リハビリテーションなどによる再発防止まで、幅広く重要な役割を担う診療科です。

静風荘病院では、当院所属の専門医に加え、2024年4月からは国立病院機構埼玉病院と連携し、埼玉病院の循環器専門医5名も毎週火曜・木曜午前に交代制で診療を行っています。

手足のむくみや冷え、動悸、息切れなど、心臓が原因で起こる症状はたくさんあります。



気になることがある方は、ぜひ静風荘病院の循環器内科外来を受診ください。



- 胸が痛む時がある
- 胸に圧迫感を感じる
- 胸がさけるような痛みがある
- 肩や背中に抜けるような痛みがある
- 脈が急に速くなる
- 脈が抜ける
- 家事をしていて息切れがする
- 階段の昇り降りですぐ息切れがする
- 足がむくむ
- 健診で高血圧と指摘された



1つでもあてはまったら、
すぐに循環器内科外来を受診しましょう

空調設備更新工事

のお知らせ

静風荘病院では、患者さんが快適で使いやすい療養環境の整備を目指し、空調設備更新工事を行っています。期間中はご不便をお掛けしますが、対策は万全を期して臨みますので、ご理解の程、よろしくお祈りします。

工事期間：2024年9月26日～12月末まで（予定）

工事内容：● 3・4・5階病棟内、病室および

デイルーム・スタッフステーションの空調設備更新

● 上記に伴う屋外配管・機器設置工事

